

事業のあらまし

1. 事業の目的

誰もが集い、まちが賑わう地域拠点の創出を目的に、『かわを感じ！かわと触れ合い！まちが賑わう！依田川地区』をキャッチフレーズに、上田市・長野県・国土交通省が連携し、千曲川と依田川の合流地点に水辺と触れ合う空間を構築する事業です。

2. 事業の概要

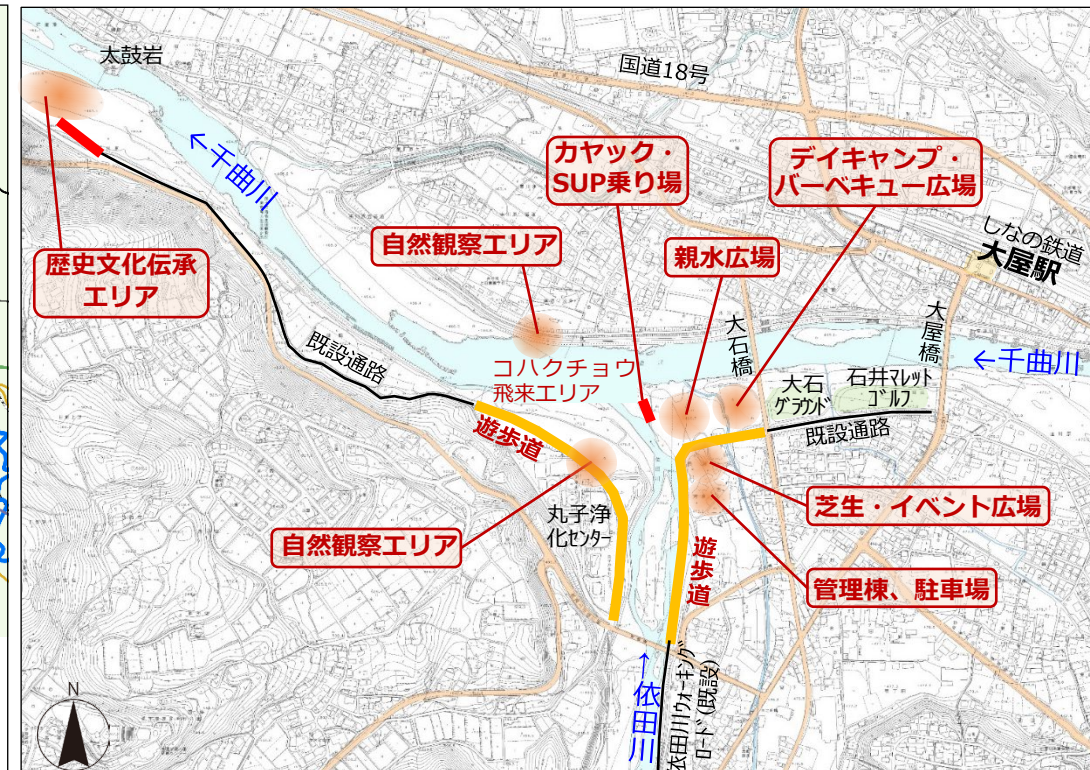
魅力あるまちの拠点を創出するため、各種広場やスポーツ施設、自然観察エリアなどを整備することで、地域の活性化を目指します。

事業箇所

【位置図】



【整備箇所】



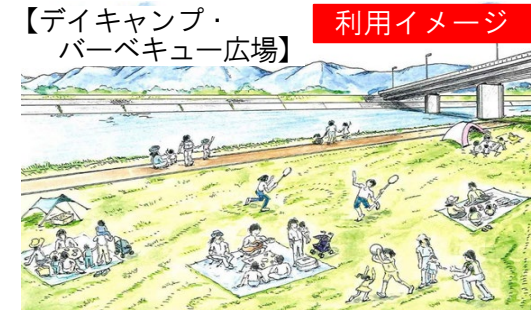
整備前の状況



事業による効果

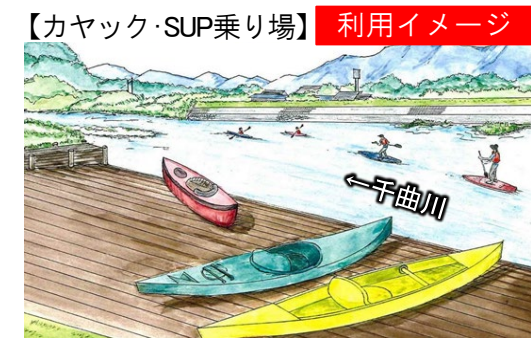
【効果①】 目的に合わせて広場を利用することができます

- ・デイキャンプ・バーベキュー広場を整備することで、手軽に日帰りキャンプ等を楽しむことができます。
- ・親水広場では、子供たちも水辺で遊ぶことができ、また、芝生・イベント広場では、イベントによる盛り上げの他、自由に利用することができます。



【効果②】 自由にスポーツを楽しむことができます

- ・カヤック・SUP乗り場ができることで、下流の「上田道と川の駅」等と連携し、広い範囲でカヤックやSUPを楽しむことができます。
- ・桜並木及び遊歩道の整備により、依田川上流にある「依田川ウォーキングロード」と接続し、ウォーキング、ランニング、サイクリングなどを楽しむことができます。



【効果③】 自然観察や歴史学習に利用することができます

- ・自然観察エリアでは、コハクチョウ等の野鳥や水生生物を観察することができます。
- ・歴史文化伝承エリアでは、「茂沢村の渡し」など川の歴史文化を学ぶことができます。



【効果④】 地域活性化が期待できます

- ・芝生・イベント広場では各種イベントが開催され、みんなが集まる魅力的な拠点となり、地域活性化に繋がります。
- ・しなの鉄道大屋駅から徒歩で10分程度と近く、また、駐車場も整備されるため、利用しやすくなります。

事業実施のイメージ

整備イメージ

